

EU新法規&マーケットセミナー

導入講演

アクセンチュア株式会社
ビジネスコンサルティング本部

園田 聖剛

本日のセミナーの狙い

EUの新法規を含む規制・条件に適切に対応するための基本的な情報と、EUのマーケット情報や輸出先進事例に関する情報発信を行い、EU向け輸出に取り組むきっかけやヒントを提供する場とする。処理水について進展のあった中国市場の概況についても発信。

- EUの新法（包装・包装廃棄物規則案：PPWR）を含む規制対応に繋がる情報を包材メーカー・公的機関の有識者を招いて発信する
 - 大手包材メーカーを招聘し、包材規制の概要・注意点等について事例を交えながら紹介
 - EU新法（包装・包装廃棄物規則案：PPWR）に対応するための必要な知識・対応策・活用できる情報について紹介
- EUのマーケット情報について、EUマーケットに精通している事業者を招き、EU向けの輸出増に繋がる考え方や、規制対応、有効な取組事例などを発信する
 - EU向けに注力している事業者を招聘し、EUマーケットの概要に触れ、日本製品の輸出増に向けた課題および対応策について、事例も交えながら紹介
 - EU HACCPや添加物/GMO規制等、EUの厳しい規制をクリアした事業者を招聘し、難易度の高い規制をクリアする際の課題や対応策、Tipsやその後の輸出状況を含む事例について紹介
 - メーカーのみでなく、商社・コンサルも招聘し、流通面での課題や対策、EU市場で日本製品の流通を増やしていくにはどういった視点・考え方で取組むべきかについて紹介
- 直近ALPS処理水について日本と認識を合わせたと発表のあった中国*に関し、中国向け輸出に関する内容についても、中国マーケットに精通している現地日系小売りより、市場概況を発信する

- EU輸出は、コロナ禍後の直近2年間で堅調に伸びてきており、EUにおける日本食マーケットもゆっくりとではあるが広がってきている
 - 大手日系卸2社のIR資料によると、2025年度のEU向け日本食品市場は、10%程度の伸びを見込んでいる*
- 一方、景気はあまりよくなく、価格感度の高さや対アジアと比べてジャパブランドの訴求力が低いことから、他のアジア産品との価格競争に陥る可能性がある
- また、自国文化への愛着や環境配慮の観点から、他国の食や輸入品に対してネガティブな反応を見せる消費者も一定数存在する
- 長い賞味期限の設定や、新法規を含む包材規制への対応もハードルが大きい
- まずはニーズを把握して飲食店等から日本食を浸透させ、ストーリー性や地域性・日本産が光る素材等、日本製ならではのReason to buyを明確にし、商社・包材及び添加物メーカーとも協力して長期的に取り組んでいく必要がある

* 日本産品のみでなく、他国産や現地産の日本食品の数字であり、輸出とイコールではないことに留意

EUの市場概況・EUの日本食市場概況

EUの日本食市場は拡大しており、市場のニーズは高まっている。EUの法規制を理解し、適切に対応していくことは、EU市場への輸出を成功させる重要なステップとなる。

EUの市場概況

- 欧州連合（EU）は27か国で構成される国家連合であり、経済的な統合だけでなく、政治的・社会的な統合も目指している。加盟国ごとの法規だけではなくEU法規についても理解する必要がある
- Farm to Fork戦略^{*1}に代表されるような「環境」、「持続性」を重視した政策も取られており、「持続可能な開発目標(サステナブル)」に係る規制も多い。またサステナブルをEUが世界的に主導していきたい意向もあり、EU市場に参入するにはこの規制面への理解が重要となる
- 法規制のみでなく、顧客や消費者から、環境配慮の観点を求められることにも注意が必要
- 自国文化への愛着も強いが、異文化の受け入れも柔軟になってきており、日本食だけでなく、日本の文化に関心を寄せる消費者も増えてきている。ストーリー性に共感を示してくれるケースもある

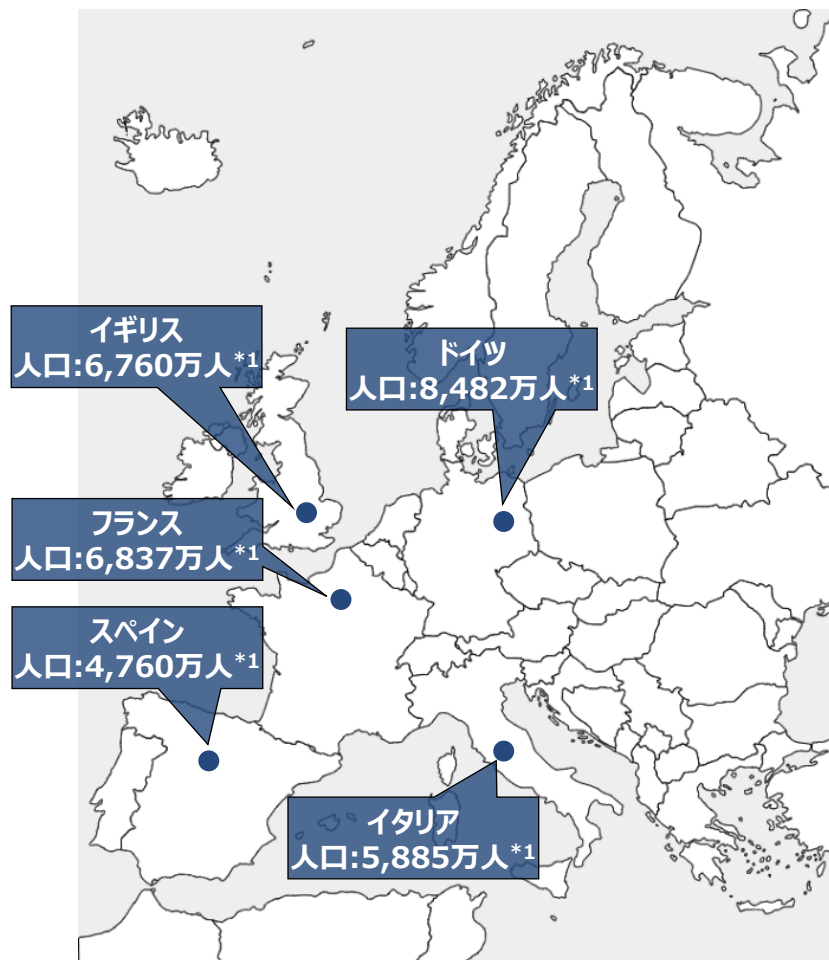
EUの日本食市場の概況

- 日本食の人気は高まっており、寿司、ラーメンだけでなく、たこ焼きやお好み焼きといったメニューまで広く浸透してきている。また日本食の食べ放題店（all-you-can-eat）も人気がある
- 日本から輸出されている商品の販売先はハイエンド層が中心であり、ミドル・マス層については中国・東南アジア・現地生産の日本食材を使用する傾向にある
- EU HACCPや混合食品規制、添加物/畜肉類の原材料規制のみならず、サステナブルに係る規制もあり、EU市場に参入する事業者はこれらに対応する必要がある
- 日本食レストランや日本食を扱う小売店の数は増えており、EUの日本食マーケットに商品を生供給したいと考える他国のサプライヤーも増えている。この競争に負けることなく、規制面をクリアし商品を生供給する必要がある

^{*1}JETRO :
<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/2020/a718804066114a95.html>

EU・イギリス各国の特徴

国・地域によって拡がり方に差はあるが日本食・日本文化は欧州圏で浸透してきている。



- **フランス**：パリを中心に高級日本食レストランが多く存在し、和牛や寿司、懐石料理なども人気がある。EU圏内に於ける日本食レストランの数がもっとも多い国であり、日本の食文化への関心が高く、日本酒や抹茶など日本の伝統的な食材についても人気が高い
- **ドイツ**：以前は食に関して、質よりもコストを気にする傾向があり、フランスやイタリアと比べるとグルメとは言えない国であったが、ミシュランの星付きレストランの数も増えており、食（日本食）に対する関心も高まっている。またドイツ西部のデュッセルドルフにはヨーロッパ最大の日本人街があり、日本食レストランや日本食材を扱う小売店が多数ある
- **スペイン**：寿司が人気であり、スペインの食材を使ったフュージョン日本料理なども見られる。ミシュランの星を獲得する日本食レストランもあり、日本食や日本酒のプロモーションイベントなども開催されている
- **イタリア**：寿司やラーメンが人気であり、また焼肉専門店など様々な業態・専門店が増えてきており、日本食市場の裾野が広がっている。2015年に開催されたミラノ万博の日本館も好評であり、日本食レストランの数についてはEU圏内でフランスに次いで2番目に多い
- **(イギリス)**：2020年にブレグジットによりEUを離脱したが、欧州の日本食市場を狙う上では欠かせないマーケットである。欧州地域に於ける在留邦人数が最も多い国であり、高級レストランからカジュアルな日本食チェーンまで多様な日本食レストランが存在する。健康志向を軸にした消費行動やヴィーガン/ベジタリアンのニーズも高い

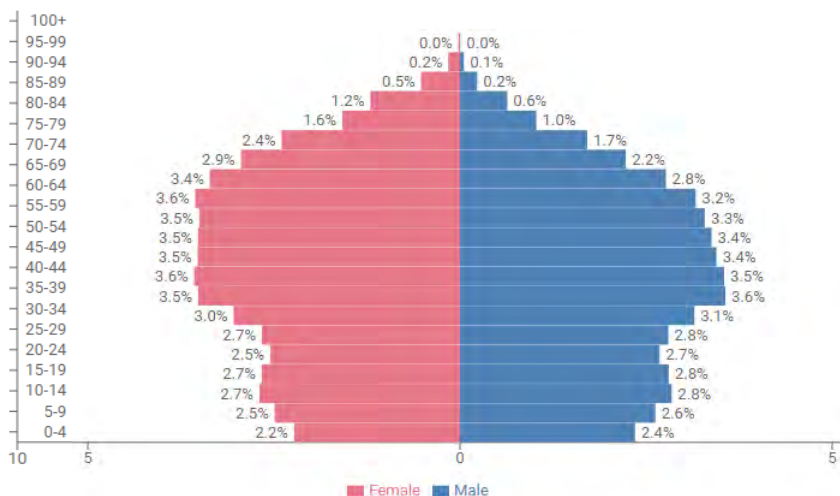
*1外務省 国・地域

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html>

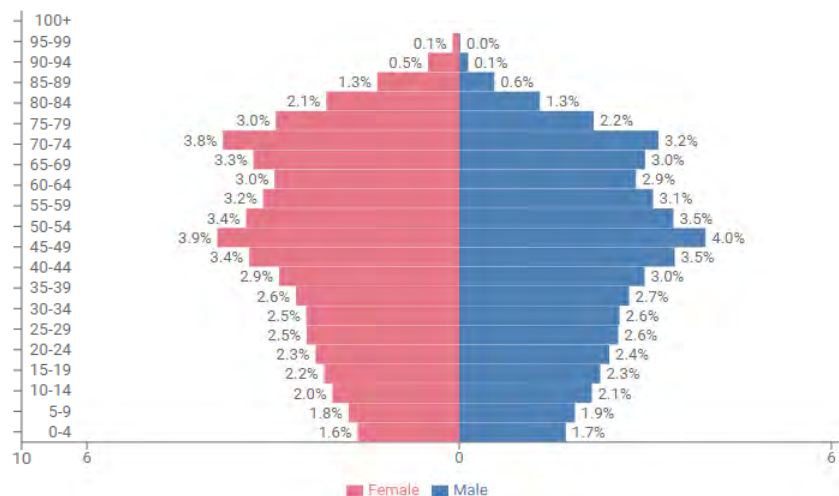
EUの人口動態

日本と同様に高齢化が進行しているものの、生産年齢人口は日本と比較して多い傾向にある。出生率についても日本と比較して若干高く、また移民政策の違いが人口動態にも影響している。

人口ピラミッド：EU



人口ピラミッド：日本



- EU全体の出生率は約1.46*¹（2021年）であり、日本の1.30*²（2021年）と比較して若干ではあるが高い
- EUでは移民を多く受け入れており、EUに居住する“非EU市民”は約6%であり、また“EU圏外で生まれた人”の人口に関しては約9%である*³

*出所（人口ピラミッド）：<https://statja.com/>

*¹Eurostat：

https://ec.europa.eu/eurostat/statistics-explained/index.php?title=Fertility_statistics

*²厚生労働省：

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/geppo/nengai23/dl/gaikyouR5.pdf>

*³Statistics on migration to Europe - European Commission (europea.eu)

EU各国の親日度

EU諸国の訪日数について、コロナ禍前までは順調に増加しており、フランスに関しては30万人を超過。コロナ後も訪日数が戻ってきており、親日性・日本への興味の大きい地域だと確認できる。

訪日観光客数(2003-2023)*

	2003年	2004年	2005年	2008年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
総数	5,211,725	6,137,905	6,727,926	7,334,077	8,346,969	8,350,835	6,789,658	8,611,175	6,218,752	8,358,105	10,363,904	13,413,467	19,737,409	24,039,700	28,691,073	31,191,856	31,882,049	4,115,828	245,862	3,832,110
韓国	1,459,333	1,588,472	1,747,171	2,117,325	2,600,694	2,382,397	1,586,772	2,439,816	1,658,073	2,042,775	2,456,165	2,755,313	4,002,095	5,090,302	7,140,438	7,538,952	5,584,597	487,939	18,947	1,012,751
中国	448,782	616,009	652,820	811,675	942,439	1,000,416	1,006,085	1,412,875	1,043,246	1,425,100	1,314,437	2,409,158	4,993,689	6,373,564	7,355,818	8,380,034	9,594,394	1,069,256	42,239	189,125
台湾	785,379	1,080,590	1,274,612	1,309,121	1,385,255	1,390,228	1,024,292	1,268,278	993,974	1,465,753	2,210,821	2,829,821	3,677,075	4,167,512	4,564,053	4,757,258	4,890,602	694,476	5,016	331,097
香港	260,214	300,246	298,810	352,265	432,042	550,190	449,568	508,691	364,865	481,665	745,881	925,975	1,524,292	1,839,193	2,231,568	2,207,804	2,290,792	346,020	1,252	269,285
タイ	80,022	104,864	120,238	125,704	167,481	191,881	177,541	214,881	144,969	260,640	453,642	657,570	796,731	901,525	987,211	1,132,160	1,318,977	219,830	2,758	198,037
シンガポール	76,896	90,001	94,161	115,870	151,860	167,894	145,224	180,960	111,354	142,201	189,280	227,962	308,783	361,807	404,132	437,280	492,252	55,273	857	131,969
マレーシア	65,369	72,445	78,173	85,627	100,890	105,663	89,509	114,519	81,516	130,183	176,521	249,521	305,447	394,268	439,548	468,360	501,592	76,573	1,831	74,095
インドネシア	64,637	55,259	58,974	59,911	64,178	66,593	63,617	80,632	61,911	101,460	136,797	158,739	205,083	271,014	352,330	396,852	412,779	77,724	5,209	119,723
フィリピン	137,584	154,588	139,572	95,530	89,532	82,177	71,485	77,377	63,099	85,037	108,351	184,204	268,361	347,861	424,121	503,976	613,114	109,110	5,625	126,842
ベトナム	17,094	19,056	22,138	25,637	31,909	34,794	34,221	41,862	41,048	55,156	84,469	124,266	185,395	233,763	308,898	389,005	495,051	152,559	26,586	284,113
インド	47,520	53,000	58,572	62,505	67,583	67,323	58,918	66,819	59,354	68,914	75,095	87,967	103,084	122,939	134,371	154,029	175,896	26,931	8,831	54,314
豪州	172,134	194,276	206,179	195,094	222,518	242,031	211,659	225,751	162,578	206,404	244,569	302,656	376,075	445,332	495,054	552,440	621,771	143,508	3,265	88,648
米国	655,821	759,753	822,033	816,727	815,882	768,345	699,919	727,234	565,887	716,709	799,280	891,668	1,033,258	1,242,719	1,374,964	1,526,407	1,723,861	219,307	20,026	323,513
カナダ	126,065	142,091	150,012	157,438	165,993	168,307	152,756	153,303	101,299	135,355	152,766	182,865	231,390	273,213	305,591	330,800	375,262	53,365	3,536	55,877
メキシコ	11,087	16,489	18,623	20,374	28,203	24,194	16,454	19,248	13,080	18,502	23,338	30,436	36,808	43,509	63,440	68,448	71,745	9,528	1,124	9,152
英国	200,543	215,704	221,535	216,476	221,945	206,564	181,460	184,045	140,099	173,994	191,798	220,060	258,488	292,458	310,499	333,979	424,279	51,024	7,294	57,496
フランス	85,179	95,894	110,822	117,785	137,787	147,580	141,251	151,011	95,438	130,412	154,892	178,570	214,228	253,449	268,605	304,896	336,333	43,102	7,024	52,782
ドイツ	93,571	106,297	118,429	115,337	125,193	126,207	110,692	124,360	80,772	108,898	121,776	140,254	162,580	183,288	195,606	215,336	236,544	29,785	5,197	45,748
イタリア	35,826	38,923	44,691	46,407	54,022	56,243	59,607	62,394	34,035	51,801	67,228	80,531	103,198	119,251	125,864	150,060	162,769	13,691	3,527	23,683
スペイン	14,772	18,619	25,729	26,685	33,478	40,852	42,484	44,076	20,814	35,207	44,461	60,542	77,186	91,849	99,814	118,901	130,243	11,741	3,053	15,926
ロシア	44,512	56,554	63,609	60,654	64,244	66,270	46,952	51,457	33,793	50,176	60,502	64,077	54,365	54,839	77,251	94,810	120,043	22,260	3,723	10,324
北欧地域	47,011	52,046	57,070	62,013	73,635	75,488	67,152	71,056	51,475	71,028	81,879	92,917	109,946	116,324	122,136	132,670	141,004	20,881	3,199	21,647
中東地域	—	—	—	—	—	—	—	32,367	19,196	30,021	38,347	48,390	56,328	67,152	72,605	80,931	95,160	7,806	2,856	21,427
その他	282,374	306,729	343,953	337,917	370,206	389,198	352,040	358,163	276,877	370,714	431,609	510,005	653,524	752,569	837,156	916,668	1,072,989	174,139	66,086	314,536

EU訪日観光客の特性

EU諸国・イギリスからの訪日観光客は、平均泊数が15日程度と比較的長く、旅行支出における飲食費は一人あたり約7万円以上と大きい傾向にあるため、日本及び日本の食に親しみのあるエリアだと考えられる。

国籍・地域別にみる訪日外国人 1 人当たり費目別旅行支出（全目的）（2023）*

2023年暦年（確報）			（円／人）							（泊）
国籍・地域	総 額		訪日外国人 1 人当たり旅行支出							平均泊数 注
		2019年比	宿泊費	飲食費	交通費	娯楽等 サービス費	買物代	その他		
全国籍・地域	212,764	+34.2%	73,674	47,981	24,078	10,838	56,098	95	10.1	+1.3泊
韓国	106,312	+39.6%	34,859	29,399	9,299	6,037	26,630	87	4.7	-0.4泊
台湾	189,116	+59.9%	53,375	40,364	19,277	10,005	65,906	190	7.0	+0.8泊
香港	227,360	+45.8%	70,285	53,249	22,388	10,062	71,247	129	7.2	+1.1泊
中国	320,125	+50.4%	88,265	60,647	25,876	23,553	121,717	67	16.2	+8.7泊
タイ	193,409	+47.1%	59,201	45,443	25,920	7,189	55,624	32	9.3	+0.5泊
シンガポール	289,881	+66.9%	110,302	60,468	34,272	11,564	73,276	0	9.2	+1.8泊
マレーシア	224,078	+68.2%	77,621	48,346	26,587	8,690	62,833	3	9.5	+0.1泊
インドネシア	198,442	+51.4%	71,865	38,533	26,904	8,009	53,131	0	13.8	+1.5泊
フィリピン	177,315	+64.3%	57,358	36,833	20,640	8,390	54,088	6	16.1	-4.8泊
ベトナム	211,330	+19.4%	63,837	48,260	22,454	8,825	67,954	0	30.1	-6.0泊
インド	231,539	+47.2%	95,716	43,897	31,948	6,777	53,201	0	22.5	+6.0泊
英国	327,505	+35.7%	149,769	69,699	46,803	13,857	47,225	153	15.3	+3.3泊
ドイツ	301,712	+49.7%	138,972	69,579	45,936	11,060	36,116	50	15.3	+1.3泊
フランス	329,332	+38.7%	145,019	71,400	49,453	11,764	51,681	15	17.5	+0.4泊
イタリア	334,346	+67.6%	145,440	81,861	53,615	12,641	40,624	165	13.8	+1.1泊
スペイン	336,130	+51.9%	136,186	80,055	62,066	14,708	43,066	48	16.1	+2.8泊
ロシア	258,694	+41.4%	103,227	69,124	38,884	7,350	40,109	0	20.8	+2.0泊
米国	296,813	+56.7%	129,695	67,071	40,468	13,110	46,275	193	12.1	-0.3泊
カナダ	277,433	+52.6%	116,544	65,213	39,810	12,022	43,845	0	12.3	+0.4泊
オーストラリア	340,661	+37.4%	139,457	76,600	49,136	21,730	53,707	31	13.8	+1.0泊
その他	320,989	+44.9%	132,063	73,201	45,699	13,344	56,676	7	18.9	+2.7泊
クルーズ客	52,437	+32.0%	14	4,942	1,810	705	44,940	25	1.8	+1.3泊

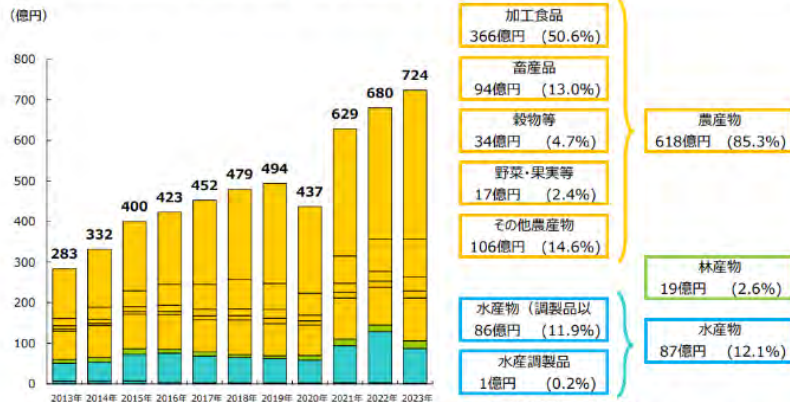
EU向け日本産品輸出の現状

EU向けの輸出は順調に伸びており、アルコール飲料・ソース混合調味料・牛肉が輸出の上位品目。農産物・畜産物・加工品をメインに伸長。

貿易統計（2013-2023年）

EU 向け農林水産物・食品の輸出額の推移（2013～2023年）

2023年の輸出額は724億円。（前年比 +6.4%）



※ カッコ内は全体に占める割合

資料：財務省「貿易統計」を基に農林水産省作成

※2020年までは28カ国の実績、2021年からは英国を除く27カ国の実績

- 2023年の輸出額は2013年から約2.6倍に増加。
- 厳しい規制（EU HACCP等）を背景に水産物については、輸出額が伸び悩んでいる。一方農産物・畜産物・加工品については順調に輸出額が増加。また加工品の比率が高い傾向にある（輸出額の加工食品比率：50.6%）
*比較対象:アメリカ38.5%、シンガポール37.0%

貿易統計（品目別内訳）

EU向け農林水産物・食品の輸出（品目別内訳）

輸出額上位品目は、アルコール飲料、ソース混合調味料、牛肉。

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
1	アルコール飲料 27億円	アルコール飲料 36億円	アルコール飲料 55億円	アルコール飲料 53億円	アルコール飲料 80億円	アルコール飲料 76億円	アルコール飲料 92億円	アルコール飲料 72億円	アルコール飲料 116億円	アルコール飲料 132億円	アルコール飲料 144億円
2	ホタテ貝（生鮮等） 18億円	播種用の種等 18億円	ホタテ貝（生鮮等） 32億円	ホタテ貝（生鮮等） 35億円	ソース混合調味料 28億円	ソース混合調味料 32億円	ソース混合調味料 36億円	ソース混合調味料 26億円	ホタテ貝（生鮮等） 41億円	牛肉 73億円	牛肉 47億円
3	ソース混合調味料 16億円	ソース混合調味料 17億円	播種用の種等 21億円	ソース混合調味料 25億円	ホタテ貝（生鮮等） 24億円	緑茶 25億円	緑茶 23億円	緑茶 22億円	ホタテ貝（生鮮等） 38億円	牛肉 41億円	牛肉 44億円
4	播種用の種等 14億円	ホタテ貝（生鮮等） 16億円	緑茶 20億円	緑茶 23億円	緑茶 23億円	ホタテ貝（生鮮等） 21億円	醤油 22億円	播種用の種等 20億円	緑茶 31億円	ソース混合調味料 39億円	緑茶 38億円
5	醤油 13億円	醤油 16億円	ソース混合調味料 20億円	醤油 19億円	播種用の種等 21億円	醤油 21億円	牛肉 21億円	醤油 17億円	牛肉 29億円	緑茶 29億円	ホタテ貝（生鮮等） 32億円
6	緑茶 12億円	緑茶 15億円	醤油 19億円	播種用の種等 18億円	醤油 20億円	播種用の種等 20億円	播種用の種等 19億円	ホタテ貝（生鮮等） 15億円	醤油 27億円	醤油 21億円	醤油 25億円
7	ラバリン 12億円	ラバリン 15億円	ラバリン 13億円	ラバリン 12億円	ラバリン 13億円	牛肉 16億円	ホタテ貝（生鮮等） 15億円	緑茶 13億円	播種用の種等 24億円	播種用の種等 18億円	清涼飲料水 21億円
8	メントール 12億円	メントール 14億円	メントール 13億円	牛肉 12億円	牛肉 13億円	ラバリン 15億円	鶏糞 13億円	牛肉 11億円	かつお・まぐろ類 15億円	ラバリン 15億円	ラバリン 16億円
9	鶏糞等 8億円	鶏糞等 9億円	鶏糞等 11億円	メントール 11億円	鶏糞等 12億円	鶏糞等 14億円	ラバリン 12億円	魚油（肝油除く） 10億円	清涼飲料水 14億円	清涼飲料水 14億円	播種用の種等 15億円
10	魚油（天然・濃縮） 8億円	魚油（天然・濃縮） 9億円	牛肉 11億円	鶏糞等 11億円	魚油（肝油除く） 10億円	メントール 11億円	スープ・プロセス 9億円	ラバリン 9億円	鶏糞 13億円	ペパトン等 13億円	スープ・プロセス 12億円

資料：財務省「貿易統計」を基に農林水産省作成

※2020年までは28カ国の実績、2021年からは英国を除く27カ国の実績

- コロナ禍以降、**アルコール飲料**が大きく伸長。EU向け輸出額の約20%を占める
- ソース混合調味料の内訳としては、**インスタントカレー**や**マヨネーズ**の比率が高く、堅調に推移
- 牛肉(和牛)**は2013年に解禁されて以降徐々に実績を伸ばし、**2023年は44億円の実績**

EUにおける日本食市場の成熟度

欧州全域の日本食レストランの軒数は2013年(約5,500軒*¹)から約3倍に増加している。一方、米国と比較した際の人口当たりの日本食レストランの軒数は低く、今後も伸びしろがある市場といえる。

EU (27か国) + 英国
店舗:15,100軒*²
人口:51,700万人*³
0.29/万人

海外における日本食レストランの国・地域別概数

輸出・国際局
輸出企画課
令和5年10月13日

■ 国・地域別における日本食レストラン数上位は、中国、米国、韓国、台湾、メキシコ。

各国・地域における調査手法は、次の①～④によるものである。

①現地のWEBサイトや電話帳及びガイドブック等で「日本食レストラン」として紹介されている。

②現地で「日本食レストラン協会」のような団体が組織され、これに参加している。

③現地日本人会、日本商工会議所等で「日本食レストラン」として扱われている。

④上記以外にも各在外公館において「日本食レストラン」として認識されている。例えば、ジェトロにおける日本食レストラン数調査結果等。

【欧州】	店舗数	【アフリカ】	店舗数	【中東】	店舗数	【アジア】	店舗数	【大洋州】	店舗数	【北米】	店舗数
アイスランド	10	チェコ	300	エジプト	50	アラブ首長国連邦	170	インド	410	オーストラリア	2,000
アイルランド	90	デンマーク	270	ガーナ	10	イスラエル	320	インドネシア	4,000	ニュージーランド	400
アゼルバイジャン	20	ドイツ	1,220	ケニア	20	イラン	30	カンボジア	280	フィジー	10
アルバニア	10	ノルウェー	300	コートジボワール	10	カタール	30	シンガポール	1,210		
アルメニア	100	ハンガリー	90	チュニジア	30	クウェート	150	スリランカ	40		
イタリヤ	2,460	フィンランド	210	ナイジェリア	20	サウジアラビア	150	タイ	5,330		
ウクライナ (注)	140	フランス	4,680	マダガスカル	10	トルコ	260	韓国	18,210		
ウズベキスタン	20	ブルガリア	30	モロッコ	260	バーレーン	40	中国	78,760		
英国	1,260	ペルギー	50	モーリシャス	30	ネパール	60	ネパール	60		
エストニア	100	ベルギー	150	モロッコ	190	パキスタン	20	バングラデシュ	30		
オーストリア	100	ポーランド	870			バングラデシュ	30	フィリピン	760		
オランダ	1,180	ポルトガル	170			ブルネイ	40	バトナム	1,620		
キプロス	80	モルドバ	30			マレーシア	1,080	ミャンマー	80		
ギリシャ	60	モンテネグロ	10			モンゴル	50	モルディブ	40		
キルギス	50	ラトビア	90			ラオス	50	パナマ	10		
クロアチア	50	リトアニア	80			台湾	7,440	パプアニューギニア	10		
ジョージア	30	ルーマニア	110			香港	1,400	ペルー	230		
スイス	270	ルクセンブルグ	140			マカオ	310	ボリビア	110		
スウェーデン	530							メキシコ	7,120		
スペイン	700										
スロバキア	70										
スロベニア	10										
セルビア	40										

(出所) 外務省調べに基づき、農林水産省が算計。

・店舗数は、10店舗以上の国・地域を対象に、一の位を四捨五入している。

・香港及びマカオの店舗数は、中華人民共和国の店舗数に含まれない。

・ウクライナは今年調査が困難であったことから、前年の数値を踏まえて2021年調査結果を記載。

・2021年調査までは、国・地域別店舗数の公表を前提とした調査ではないことから、2021年調査までの国・地域別店舗数は非公表。

農林水産省 輸出・国際局 / Export and International Affairs Bureau, Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries

米国
店舗:26,040軒*²
人口:3億3,500万人*³
0.77軒/万人

*¹海外における日本食レストランの概数(推移):https://www.maff.go.jp/j/shokusan/eat/attach/pdf/160328_shokub-14.pdf

*²海外における日本食レストランの国・地域別概数(令和5年)(訂正版):https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/kikaku/231013_12.html

*³外務省: 国・地域データ:<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html>